

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年2月7日
【会社名】	株式会社フジシールインターナショナル
【英訳名】	FUJI SEAL INTERNATIONAL, INC.
【代表者の役職氏名】	取締役 代表執行役社長 岡崎 成子
【本店の所在の場所】	大阪市淀川区宮原4丁目1番9号
【電話番号】	06(6350)3278
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役 財務担当 園田 隆人
【最寄りの連絡場所】	大阪市淀川区宮原4丁目1番9号
【電話番号】	06(6350)3278
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役 財務担当 園田 隆人
【縦覧に供する場所】	株式会社フジシールインターナショナル 東京本社 (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は2020年1月31日開催の取締役会において、当社が49%の株式を保有するフジエース社（当社の持分法適用関連会社）の味の素グループが保有する全株式の51%を追加取得し、完全子会社化することを決議いたしました。これに伴い、特定子会社の異動が生ずることとなりましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称 : フジエース社 (Fuji Ace Co., Ltd.)
住所 : 487/1 Si Ayutthaya Road, Khwaeng Thanon Phaya Thai, Khet Ratchathewi, Bangkok, Thailand
代表者の氏名 : 社長 中根 俊幸
資本金 : 500百万タイバツ (2019年3月31日現在)
事業の内容 : 包装材料の製造販売、包装機器の販売

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数
異動前 : 24,500,000個 (うち間接所有分0個)
異動後 : 50,000,000個 (うち間接所有分8,000個)
総株主等の議決権に対する割合
異動前 : 49.00% (うち間接所有分0.00%)
異動後 : 100.00% (うち間接所有分0.016%)

(注) 総株主等の議決権に対する割合は、2020年2月5日に締結した「株式譲渡契約」におけるフジエース社の総株主等の議決権の数(50,000,000個)を基準に算出しております。

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由 : フジエース社は当社の持分法適用関連会社ですが、当社グループがフジエース社の株式を追加取得することにより連結子会社となります。フジエース社の資本金の額は当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、特定子会社に該当することとなります。

1995年に取引先である味の素グループとの合併会社としてタイに共同設立いたしましたフジエース社は、アセアン地域における包装資材の製造・販売の主要な拠点として、タイ中心にアセアン地域の市場拡大を牽引してまいりました。

当社グループは、アセアン・南アジア地域での事業展開を強化・加速するため、2018年にはインドに会社を設立しました。これに加えて、フジエース社を子会社化することにより、同地域における当社拠点(タイ、ベトナム、インドネシア、インド)との一体的・効率的な運営を行います。また、軟包材における製造・販売のアセアン戦略の展開や、シュリンク・タックラベルと機械のシステムソリューションの強化等が可能となります。

これにより、アセアン・南アジアにおける成長戦略の実行スピードを加速することを目指します。

現在は、2020年度を最終年度とする3ヶ年の中期経営計画に取り組んでおり、売上高1,800億円、営業利益率10%、ROE二桁を経営指標として掲げております。今後も、アセアンを含むグループ全体でお客様に一番に指名され続けるパートナーになることで、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

異動の年月日 : 2020年3月期第4四半期会計期間(予定)

以上